整理番号：2025241

【研究概要】

遠位胆道狭窄を有する切除可能膵癌（R 膵癌）または切除可能境界膵癌(BR 膵癌)に対する胆道ドレナージにおいて、本邦で最も使用される 10㎜ 径金属ステントおよび Plastic stent (PS)と比較し、6㎜ 径金属ステント がステント閉塞や胆嚢炎・ 膵炎といった有害事象の発症が少ないドレナージ法、つまり、予定通りに膵癌に対する術前化学療法を含む術前治療を実施し外科切除へと移行できる最適な胆道ドレナージ法となることを検証すること。